

令和3年度活動実績

□とやま医薬工連携研究会

医療機器、福祉機器、製薬機器等の医薬分野に関連のある企業や新たに参入する意欲のある企業・団体を対象に「とやま医薬工連携研究会」を設置・運営した。研究会では、これら医薬分野における新たな製品開発について県内ものづくり企業の参入を促すとともに、ものづくり技術の応用・展開を進め、新たなイノベーションの創出への発展をめざし、各種セミナー、当該分野に関連するものづくり企業の販路拡大や関係機関との技術連携に向けた取組みを行った。

○技術セミナーの開催

医療機器開発支援セミナー

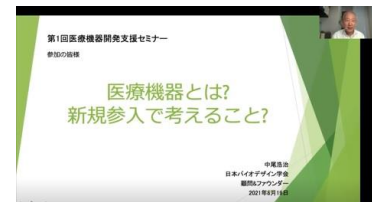
【第1回】令和3年8月19日(木) (オンライン開催)

・「医療機器とは？ 新規参入で考えること？」

(KOTOBUKI Medical 株式会社 顧問)

日本バイオデザイン学会 顧問、ファウンダー

中尾 浩治氏)



第1回セミナー 講義風景

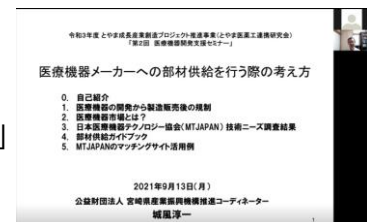
【第2回】令和3年9月13日(月) (オンライン開催)

・「医療機器メーカーへの部材供給を行う際の考え」

～失敗しない様々な係わり方の事例紹介と課題克服～

(公益財団法人宮崎県産業振興機構)

城風 淳一氏)



第2回セミナー 講義風景

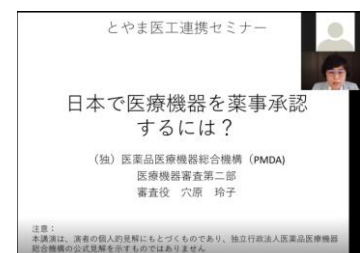
【第3回】令和3年10月4日(月) (オンライン開催)

・「日本で医療機器を薬事承認するには」

(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA))

医療機器審査第二部 審査役

穴原 玲子氏)



第3回セミナー 講義風景

【第4回】令和3年11月2日(火) (オンライン開催)

・「新たな医療機器の開発に向けて」

(株式会社 ルーメッド 代表取締役)

五反田 正一氏)



第4回セミナー 講義風景

○医療・福祉機器等の展示会(オンライン)への出品

- ・メディカルクリエイションふくしま 2021WEB (2021.9.10-2022.2.4)
- ・彩の国ビジネスアリーナ 2022 (2022.1.25-2.14)
昨年度刊行した「[とやま医薬工連携企業データブック 2021](#)」によって掲載企業の技術や製品を紹介した。

表紙



○医療現場ニーズの取り込み(オンライン開催)

【医療現場関係者を招いた勉強会】令和3年7月9日(金)

- ・「誰でも医療ニーズは創造できる
～ニーズとウォンツとバイアスの関係～」
(森ノ宮医療大学 保健医療学部 臨床工学科 准教授
西垣 孝行 氏)



勉強会 講義風景

○医工連携開発案件の発掘

AMED 事業「医工連携イノベーション推進事業 地域連携拠点自立化推進事業」で公益財団法人名古屋産業技術研究所が代表を務める「中部圏において持続的に次世代医療機器産業を創出するための産・学・支援機関の広域連携ハブ拠点の形成と運用」に再委託機関として参画した。

【キックオフイベント】令和4年1月18日(金)

(オンサイト開催、ライブ配信有)

- ・「ヘルスケア産業施策の今後の方向性について」
(中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 地域経済課長 宮本 哲哉氏)
- ・「本支援事業の概要」
(公益財団法人 名古屋産業科学研究所 中部 TLO 技術顧問 羽田野 泰彦氏)
- ・「市場性を期待できる海外・国内医療機器技術シーズの紹介と海外医療機器トレンドと市場性の高い医療機器開発に関する提案」
(公益財団法人 名古屋産業科学研究所 中部 TLO ラッセル ハスキン氏)
- ・「公財富山県新世紀産業機構の役割りと今後の活動」
(公益財団法人 富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センターセンター長 土肥 義治)

【ものづくり企業データベースの構築及び医療ニーズとのマッチング案件の検討】

県内企業の持つ独自技術を医療現場のニーズに適用する為、外部専門家との情報交換を複数回実施した。



キックオフイベント 会場風景

【お問合せ先】

公益財団法人 富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター 田口
〒930-0866 富山市高田 529 /TEL 076-444-5636 /FAX 076-433-4207
e-mail : s.taguchi@tonio.or.jp